

# News Release

エア・カナダ、  
国際線ネットワーク拡大に向け Airbus A350-1000 ワイドボディ機を導入  
長距離航空の新時代へ

- 8 機の確定発注に加え、さらに 8 機の追加購入権を取得
- 初号機の受領は 2030 年を予定
- 次世代の長距離運航能力を実現
- 機内デザインを刷新し、より快適な顧客体験を提供

エア・カナダは、2 月 11 日(モントリオール現地時間)、機材近代化プログラムの次の段階として、Airbus A350-1000 ワイドボディ機の導入を発表しました。今回、当社は 8 機を新たに受領するほか、さらに 8 機の追加購入権も設定しており、2030 年後半から引き渡しが開始される予定です。

エア・カナダのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼チーフ・コマーシャル・オフィサー、カーゴ部門プレジデントのマーク・ガラードは次のように述べています。

「Airbus A350-1000 の導入は、今後 10 年間にわたり、エア・カナダが業界をリードする航空会社としての地位をさらに強固にするものです。この最先端機材は、長距離運航における航続距離、搭載量、経済性の面で新たな次元をもたらし、お客様に新しい長距離旅行の可能性を提供します」

さらにガラードは次のように続けます。

「この高性能機材は既存の保有機材を補完し、成長し続ける強靭で多様化した将来のネットワークを支える柔軟性を提供します。A350-1000 は、次世代のエア・カナダを象徴する存在となり、お客様、ハブ空港、そしてカナダ全土を世界と結びつける重要な役割を果たします」

エア・カナダのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼最高財務責任者(CFO)、ジョン・ディ・ペールは次のように述べています。

「Airbus A350-1000 の導入は、エア・カナダの長期的なコスト効率を高める先見的な投資です。この機材は運航経済性の向上、運航信頼性の強化に寄与し、当社が世界的ネットワークで競争力を維持することを可能にします。軽量素材と次世代エンジンによって燃費効率が大幅に改善され、財務面および環境面の目標達成にも貢献します。この発注は当社の機材近代化を進める重要なステップであり、資本配分の優先事項とも整合しています」



STAR ALLIANCE 

本機は Rolls Royce 製 XWB97 エンジンを搭載し、軽量素材を採用することにより、[Airbus](#) による試算では従来機と比べ最大 25% の燃料消費削減が見込まれています。航続距離は約 9,000 海里です。

また [Airbus](#) によると、A350-1000 は世界で最も静かなツインイル客室を提供します。与圧高度は 6,000 フィートに設定され、身体への負担や時差ボケを軽減し、より快適な旅行体験を実現します。最新世代の機内エンターテインメントシステムと接続性に加え、本年後半に導入予定のエア・カナダ新キャビンスタンダードも搭載されます。

### 機材近代化について

今回の A350-1000 の発注は、今年後半から順次就航予定の Boeing 787-10 ドリームライナー 14 機の導入に続くものです。また、エア・カナダはまもなく 30 機の [Airbus A321XLR](#) の最初の機体を受領予定です。さらに、カナダで組み立てられる [Airbus A220](#) の納入も継続しており、確定発注 65 機のうち残り 23 機が導入予定です。加えて、リース導入される Boeing 737 MAX 5 機が 2026 年に就航する見込みです。

これらの新機材は、強化された接続性と機内エンターテインメントを含む、エア・カナダの次世代キャビンデザインと標準仕様を備えて運航に就きます。

### エア・カナダについて

エア・カナダはカナダ最大の航空会社であり、同国のフラッグキャリア、そして世界最大級の航空ネットワークであるスター・アライアンスの創設メンバーです。本社はモントリオールにあり、カナダ、アメリカ、そして世界 6 大陸にわたる国際線を含む 180 以上の空港へ定期便を運航しています。また、スカイトラックス社より 4 つ星の評価を獲得しており世界的にも高い評価を受けています。エア・カナダの「エアロプラン」プログラムは、カナダを代表する旅行ロイヤルティプログラムであり、世界中に 1,000 万人以上の会員を擁しています。会員は、世界最大の航空会社ネットワーク(45 社)に加え、幅広い商品、ホテル、レンタカーのパートナーを通じてポイントを獲得・利用できます。エア・カナダは「エア・カナダ バケーションズ」を通じて、他のカナダの旅行会社を凌ぐ豊富な選択肢を提供し、世界中の数百の目的地にホテル、航空券、クルーズ、日帰りツアー、レンタカーなどを組み合わせた幅広い旅行商品を取り揃えています。貨物部門である「エア・カナダ カーゴ」は、旅客機および貨物専用機を活用し、6 大陸にわたる数百の目的地への航空貨物輸送と接続を提供しています。エア・カナダは、気候関連の取り組みとして、2050 年までに温室効果ガス排出量をネットゼロにするという長期的な目標を掲げています。詳細については、[エア・カナダの気候関連財務情報開示タスクフォース\(TCFD\)報告書](#)をご覧ください。エア・カナダの株式は、カナダの TSX(トロント証券取引所)および米国の OTCQX(店頭市場)に上場されています。